

# 令和2年度指定管理者モニタリングシート（令和元年度実績）

## 1 施設等の概要

施設名	大門町地区センター		所管課	福祉保健部福祉総務課（内線2508）	
指定管理者名	株式会社セイウン		指定管理者所在地	埼玉県さいたま市桜区田島9-31-1	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	利用料金制の有無	無	他自治体での指定管理者実績	調布市、清瀬市その他多数
施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。				
事業概要（サービスの概要、自主事業等）	老人福祉センター部分として、60歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団らん室、浴場の運営を行い、また、開館時間外は地域センターのコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。				

※本施設は平成18年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成28年度より本施設の指定管理者を実施している。

## 2 決算額及び利用状況

市決算額	29年度	30年度	元年度	指定管理料 対前年度増減		指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減	
				30年度-29年度	元年度-30年度		29年度	30年度	元年度	30年度/29年度	元年度/30年度
指定管理料	3,965,000	3,965,000	3,716,529			3,882,176					
使用料				0	-248,471		6,604	6,232	5,411	94.4%	86.8%
成果配分金											

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄：指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載（市の決算上は翌年度収入）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休止期間：令和2年3月2日から3月31日まで（30日間）

## 3 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	＜公平性の確保＞使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	3
市民サービスの向上	＜事業等運営＞新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	4
	＜施設維持管理＞設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	3
	＜情報管理＞個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	3
	＜危機管理＞事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	3
	＜市民協働＞地域住民と一体化した取り組みがなされているか	4
	＜ノーマライゼーション＞障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	3
経費の節減など効率的な運営	＜モニタリング＞利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	4
	＜収支の改善等＞利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか	3
	＜経費の妥当性＞管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	3
	＜再委託業務＞再委託されている業務の範囲は適切か	3
安定的な施設サービスの継続的な提供	＜環境対策＞市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	4
	＜サービスの信頼度＞施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか	4
	＜職員の専門性、配置体制＞職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	3
	＜労働条件＞職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	3
施設の特性によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書等を参考に、評価の視点を設定する	＜経営基盤＞指定管理者（母団体）は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	4
	＜サービスの提供内容＞老人福祉センター部分は、老人福祉法等の関係法の趣旨が生かされているか、また、コミュニティ部分は独自性も加味されているか	3
合計点数		66点/100点

※評価は、5（期待を大きく上回る）、4（期待以上）、3（期待通り）、2（期待をやや下回る）、1（期待を下回る）の5段階評価とし、3を標準とする。

## 4 評価点（現状と課題等を含む。）

\* 3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・経験豊富なスタッフが多く、施設管理の安定性が見て取れる。
- ・幅広い年齢層の方が地域センターと一体となってセンター祭りの開催にあたり、地域と密着した施設運営を行っている。
- ・年2回の利用者満足度調査より、高齢者向けの講座の開設やトイレの改善、風呂に時計を設置するなど具体的な実施が見て取れる。
- ・施設にグリーンカーテンを設置するなど、省エネ対策に取り組んでいる。

## 5 総合評価

公平な使用の確保	市民サービスの向上	経費節減など効率的な運営	安定的な施設サービスの継続的な提供	施設の特性によるサービス提供
・公平性の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業等運営</li> <li>・施設維持管理</li> <li>・危機(情報)管理対策</li> <li>・市民協働 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支の改善等</li> <li>・経費の妥当性</li> <li>・再委託業務</li> <li>・環境対策 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの信頼度</li> <li>・職員の専門性、配置体制</li> <li>・労働条件</li> <li>・経営基盤 など</li> </ul>	・設定した評価の視点
C	B	B	B	C

A期待を大きく上回る  
B期待以上  
C期待通り  
D期待をやや下回る  
E期待を下回る

## 6 次年度以降に向けた方向性

\* 3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください

- ・利用者数の減少幅が3地域センター内の地区センターの中で最も多いため、多くの方に利用してもらえるような施設の取り組みに期待したい。
- ・複合施設内に通所介護施設があるため、介護施設利用者へ配慮した運営を期待したい。
- ・定期的な点検を重視し、安心して利用者が施設を利用できるよう継続してほしい。
- ・アンケート調査を充実させ、新たな質問等、利用者の利便性向上に向けて引き続き取り組んでほしい。